



平成 19 年 6 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社アウトソーシング
代表者名 代表取締役社長 土井春彦
(コード番号: 2427)

問合せ先
役職・氏名 常務執行役員管理本部長 鈴木正孝
電 話 054-281-4888(代表)

当社子会社の設備投資に関するお知らせ

当社子会社であります株式会社アネブル(本社: 愛知県安城市、代表者: 代表取締役社長 松田安正、以下、アネブル)は、本日、下記のとおり設備投資を実施することいたしましたのでお知らせ致します。

記

1. 設備投資の目的

アネブルでは、自動車産業に特化し重要ユニット部品を中心とした実験・評価および開発・製造に関わるアウトソーシングサービスを提供しておりますが、同社の主力事業でありますエンジン評価試験事業につき、今後の需要増に対応した受注体制を確立するため、エンジン評価試験の設備増強を図る投資を行うこといたしました。

現在、アネブルでは、エンジン評価試験を行う第1実験棟を所有しておりますが、既に高い稼動状況にあることから、第2実験棟の新設によりエンジン評価試験室(ベンチ室)を現在の4室から11室へと大きく増設し、評価試験の受注拡大およびエンジニア育成によるサービスの拡大を推進してまいります。

今回新設するエンジン評価試験室では、様々な評価試験に対応するため、温度・湿度等の設定や各種燃料への対応機能を更に強化し、エンジン開発等を支援する精度の高い実験データの提供を行なうほか、二輪車用エンジンの評価試験受託等にも進出してまいります。

エンジン評価試験事業は、世界的に排気ガス規制が強化され、触媒のみならず更なるエンジンの環境性能向上が必要となる市場動向を背景として、ディーゼル・エンジンの開発等、多くのエンジン開発や改良が行われるに伴い需要拡大が見込まれる分野であります。

また、アネブルでは、エンジン評価試験に携わるエンジニアを自社の研修設備や実験設備にて育成することによって、実践的かつ最新技術を身に付けたエンジニアによるアウトソーシングサービスも提供しております。現在、自動車メーカーの評価試験増加に伴う顧客オーダーに対応するため、エンジニアの育成が喫緊の課題となっておりますが、試験設備の増設により育成プログラムも拡大し、即戦力となるエンジニアの育成を進めてまいります。

2. 設備投資の内容

設備の内容	投資総額
所在地 愛知県刈谷市小垣江町大津崎1-36 用 途 エンジン評価試験 地上3階建て一部半地下構造 延床面積 825 m ² ベンチ室 ダイナモ5室、単体試験2室 その他 組み付け1室、測定1室など	約690百万円

3 . 今後の日程

平成 19 年 9 月 着工予定
平成 20 年 7 月 竣工予定
平成 20 年 9 月 本稼動予定

4 . 今後の業績見通し

当該固定資産の取得に関する平成 19 年 12 月期における業績見通しへの影響につきましては、平成 19 年 2 月 15 日に公表しました平成 19 年 12 月期連結業績予想および平成 19 年 5 月 9 日に公表しました平成 19 年 12 月期中間連結業績予想に既に考慮済みのため、同日公表いたしました業績予想の変更はございません。

以 上